

香港貿易發展局 主催
**香港・珠江デルタ地域における
最新経済状況及びエコ・ビジネスの可能性**
～日本環境技術対中販路拡大プロジェクト～



中国第12次5カ年計画において、香港に関しては初めて独立した章が設けられ、中国国家開発戦略上に香港の重要な位置付が示され、香港の長期的繁栄・競争力向上に対し、中国政府は全面的に支援する姿勢を示しました。特に環境保護産業、医療産業、科学技術等新興産業に重点を置くこととなります。また、広東省・香港・マカオ協力枠組協定を実施、地域経済共同開発を促進し、総合的競争力を持つ世界級都市群を構築することを支援し、ますます香港・広東省、特に珠江デルタ地域との関係が深めることと予測されます。一方、省エネ関連産業において、地域省エネ推進に向け、香港政府は2009年に10億香港ドル(約120億円)を拠出し、香港域内のビル省エネを推進し、「ビルの省エネ制度」等が導入され、省エネ対策を採っていない事業者にとって、厳しくなるでしょう。ESCO事業の普及が期待されます。今回のセミナーに、日本の環境技術の対中販路拡大において、香港の重要な役割について、専門家・香港エコ界の重鎮をお招きし、ご講演頂きます。

日時: 2012年10月11日(木) 14:00-16:00 会場: 西日本総合展示場新館
エコテクノ会場内 セミナー会場 A
講演会募集人数/100名(満席になり次第受付終了) 参加費/無料(事前登録制) 使用言語: 日本語 (一部逐次通訳)

フォーラム内容

第12次5カ年計画における「環境保護・省エネ対策」の具体的な方向性及び中国(特に華南地域)のビジネス・チャンス、香港政府が拠出する環境保護・省エネ助成金、香港・広東省の一体化構造がもたらすエコ・ビジネスの可能性、実際に必要となる日本の環境技術等についてご紹介致します。エコ・ビジネスにおいて、幅広く中国に事業展開されている香港企業の経営者の目から見た対中環境技術販路拡大の可能性・秘訣について、日系企業とのパートナーシップ等、事例を挙げながらご紹介致します。香港・中国環境ビジネスに関心をお持ちの方、また本格的に海外進出を検討されている企業にとって、最新情報取得、意見交換等情報収集の絶好の場として、ぜひお誘いの上、ご参加頂きたいと存じます。

プログラム(予定・敬称略)

※講演内容及び出演者は、主催者の都合で変更となる場合がございます。ご了承ください。

基調講演 求む! 日本の環境技術: 香港・中国における最新環境産業動向
-日系企業のパートナーの観点から-

Dunwell Enviro-Tech (Holdings) Ltd. 事業開発本部長 ビクター・リー

香港廃油処理最大手、ダンウェル社(香港廃油 85%以上処理)の経営者として、環境保護、廃棄物処理等において、13年以上の経験を持ち、特に海外環境技術を香港・中国企業に移転する橋渡し役として活躍され、香港政府・公共交通機関・不動産事業主等に対し、リサイクル/省エネ/ソリューション等多分野にサービスを展開。香港政府に対し、環境対策を助言、珠江デルタ地域に進出した香港企業に1-1-1プログラム(1年1工場1環境プロジェクト)を推進、香港環境産業界を活性化。*ダンウェル社は香港環境保護産業協会の会長企業である。

講演 対中・香港環境技術販路拡大支援 -香港貿易發展局の取組について-

香港貿易發展局 大阪事務所 アシスタント・マーケティング・マネージャー リッキー・フォン

申込書・切り取らないでください

返信先(FAX): 06-4705-7015

締切: 2012年10月5日(金)

御芳名 : _____ 会社名 : _____
役職 : _____ 業種 : _____
御住所 : 〒 _____
TEL : _____ FAX : _____

お申し込み頂いた方には、前日までに参加確認書及び地図を送付致します。やむを得ず講演者、講演プログラム等が変更になる場合がございます。御問合せ: 06-4705-7030

※ご記入頂いた情報は主催者、共催者からの各種連絡・情報提供(e-mail 含む)のために利用するほか、講師には参加者名簿として配布します。

OSA